証明日	令和	年	月	日
事業所名				
代表者名				
所在地				
電話番号	_		_	
担当者名				
記載者連絡先	_			

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目					ā	己載欄						
		□ 農業·林業	□漁業		鉱業•採	二業・砂利採取	業 □ 建設業	業 □ 製	造業		電気・ガス・	熱供給・水道	直業
		□ 情報通信業	□ 運輸業・	郵便業 🗆	卸売業・/	小売業	□ 金融第	業∙保険業			不動産業・	物品賃貸業	
1	業種	□ 学術研究·専門·	支術サービス		宿泊業·負	欠食サービス業	□ 生活團	関連サービス	ス業・娯楽	業	□医療・	福祉	
		□ 教育·学習支援業	□複叙	今サービス事	業 🗆	公務	□ そのfl	<u>t</u> ()	
	フリガナ												
2	本人氏名							4	主年月 日	S•H	年	月	В
_		□無期□有期	ļ	期間	6.1	I•R	年			Æ			
3	推用(了足)期间守		(無期の場合は		カみ) 3・1	1-1	干	月 E	∃ ~	年	月	日	
4	本人就労先事業所	名称											
		住所	·	* 41)C 19 11 12	□ ±7/4±1 □				244 #L ITE n+ 1	** B D 4	1. 0	
5	雇用の形態		パート・アルノ			□契約社員	_		_		萌貝 □ 仍		,
		月 火 水 木	自営業専従者金 土 日	1	家族従業	1	□業務割	会計	□ その他)
						計 月間		時間	5	子(うち休憩	時間	分)	
	÷r ×r u+ 88	<u> </u>		引間		日 一週当	たりの就労	台日数	週間		В		
	就労時間 (固定就労の場合)	平日	時 時	分	~	- 時		<u> </u>		分)	• •		
			時	分	~	時		分(うち休		分)			
6		日祝	時	分	~	時		グライン イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		分)			
		合計時間	□月間	□ 週間		時間		グライン イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		分)			
	就労時間	就労日数	□月間	□ 週間]	日							
	(変則就労の場合)	主な就労時間帯 ・シフト時間帯	時		分 ~	時		分(うち休	· 憩時間	分)			
_	 就労実績	年月	年	月	年月	年		月	年月	年		 月	
7	※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	日/月	B	寺間/月		日/月	時間	引/月	E	1/月	時間	/月	
_	産前·産後休業の取得	□ 取得予定 □	取得中					<u> </u>					
8	※取得予定を含む	期間R	年		月	日	~ F	₹	年	月		B	
9	 育児休業の取得	□ 取得予定 □	取得中	取得済み									
9	※取得予定を含む	期間 R	年		月	日	~ F	₹	年	月		B	
10	産休・育休以外の休業の	□ 取得予定 □	取得中	取得済み	理由	介護休業	Ě □ ⅓	寅休	□ その他	<u>þ</u> ()
	取得	期間 R	年		月	日	~ F	₹	年	月		8	
11	復職(予定)年月日	□復職予定□□	復職済み	R	年	月		<u>日</u>					
10	育児のための短時間		取得中		期間	R	年	月日	1 ~ R		年	日	
12	勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	主な就労時間帯 ・シフト時間帯	時		分 ~	時		分(うち休	憩時間	分)			
13	保育士等としての勤務実	□ 有 □ 有(予	定) 口無										
	態の有無												
14	(雇用契約の)満了後の 更新の有無	□有 □有(予	定) □無	□ 未定	!								
15	入所内定時育休短縮可否	□可 □可(予	定) 口 否										
16	育休延長可否	□可 □可(予	定) 🗌 否										
17	単身赴任期間(予定含む)	R	年	月	日	~	R	年	F	₹	日		
18	備考欄												
					生年月日	<u> </u>		 施設名					
	-		R	年	月	日] 利用中	□ 申込中	(第一希望))
					生年月日			施設名					
19	保護者記載欄		R	年	月	日				〕利用中	□ 申込中	1(第一希望))
	-	児童名			生年月日	1		施設名		7 #VM-	n + n :	, / http://www.	`
			R	年	月	日				」利用甲	□ 申込中	1(那一希望))
							-						

江田津太祭行する東常去	又は民生・児童委員に関する項目	就労証明書
証明日	AIRICE JUST STREET	〇証明日(証明書発行日)を記載してください。
事業所名		○証明書を発行する事業者の名称(法人名)を記載してください。 ※証明書の発行に責任を持つ企業・組織・団体名等を記載してください。 ※個人事業主の場合は事業者の名称を記載してください。
代表者名		〇代表者(法人の代表者や個人事業主)の氏名を記載してください。 ※代表者に該当する者がいない場合又は事業所削で証明権限を代表者 以外に付与している場合には、当該証明権限を有する証明書の内容に責 任を持つ者の氏名を記載してください。
所在地		○証明書発行事業所の住所を記載してください。 ※証明書の証明対象となる者(以下「本人」という。)の就労先住所ではない点に注意してください。
電話番号 担当者名/記載者連 絡先		○証明書発行事業所の電話番号を記載してください。○証明書の内容について、自治体からの事務的な連絡を受ける場合の担当者名/電話番号を記載してください。
就労先事業者に関する事	項	
No.1	業種	○現在の就労状況について該当する項目をチェック(レ点記入)してください。 ※いずれにも該当しない場合は「□その他」をチェック(レ点記入)し、カッコ内に商業(上記載してください。
就労者に関する項目		
No.2	フリガナ/本人氏名 生年月日	○本人の氏名、フリガナを記載してください。○本人の生年月日を記載してください。
就労状態等に関する事項		
No.3	雇用(予定)期間等	○雇用期間について「□無期」か「□有期」にチェック(レ点記入)してください。 ○雇用期間について「□無期」の場合は雇用開始日のみを、「□有期」の 場合はその期間を記載してください。 ※契約内容の変更を予定している場合、変更前の契約が終了する日 終期として記載してください。
No.4	本人就労先事業所	〇右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)と異なる場合は本人 が実際に働いている事業所の名称を記載してください。 〇右上欄に記載の所在地(起明書発行事業所住所)と異なる場合は本人 が実際に働いている勤務先の住所を記載してください。 ※実際に働いている勤務先の住所を記載してください。 ※実際に働いている勤労権所が複数存在する場合は、主たる鼓労先の 住所を記載するようにしてください。 ※数労場所存在しない場合には、自宅等就労時に本人が主として存 在している場所を記載するようにしてください。
No.5	雇用の形態	○雇用の形態について該当する項目にチェック(レ点記入)してください。 ※自営業の場合は、「自営業主」(個人事業主、経営者、代表者等)又は「自営業業を役者」又は「京教産業をは一度では、京教産業をで表す。「自営業主と規族関係にある生計を、「でする者で、その自営業主の営む事業に無勢で装手している者のよう。」、「実約社員」等の場合で、「会計年度任用職員」にも正当の「会計年度任用職員」にチェック(レ点記入)してびさい。 ※ババート・アルバイト」「派記上員」「契約社員」「会計年度任用職員」の「おは、「非常」である場合は、「非常動・随時職員である場合、「非常勤・随時職員」にオニック(レ点記入)してびきい。 ※加州・アルバイト」「派記上員」「契約社員」「会計年度任用職員」の「おいている場合は、「非常動・随時職員」にある場合、「非常動・随時職員」におい、※温用の形態に該当する項目がない場合は「ロモの他」にチェック(レ点記入)し、需潔に記載してください。
Ma.6	就労時間 (固定就労の場合)	○「月・火・水・水・金・土・日・祝日」のうち、通常の就労日について該当する項目にチェックし点記入してください。「複数選択可」 ○ 成労の会計時間(月間)についてを記載してください。 ※ 選用規数に基づ(飲労物間であり、薬院に放労した時間(集積)ではまりません。育児短時間診務制度を利用している場合でも、制度利用前の8分時間数を配数してください。 ※ 選用規数した、選出たりの就労時間が定められている場合、12(月)で見た時間を認動してください。 ※ 運用規約した、選当たりの就労時間が定められている場合、12(月)で見た時間を認動してください。 ※ 展用規約した 成労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※ 展用規約した の場所で定められている体憩に限る。」は含めてくけらい。また、就業規則等で定められている体憩に限る。」は全の大学はいまた、数素規制をで定められている体憩に限る。」は全しいで表しましてください。 ○ 一月当たり、一週当たりの就労日数について記載してください。 ※ 雇用規約した 基づ (就労日数であり、実際に就労した日数 (実債)ではたいても必然。 (当日数制には、4 (週)で除した日数を記載してください。 ※ 雇用規約した、週台に少の就労日数間には、4 (週)を乗じた日数を記載してください。 ※ 雇用規約した。 理当たりの就労日数側には、4 (週)を乗じた日数を記載してください。 ※ 雇用規約した。単位、10 下除した日数の自放で日数間とは、4 (週)を乗じた日数を記載してください。 ※ 雇用規約した。単位、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下除した日数、10 下降 10
	就労時間 (変則就労の場合)	○日々の就労時間が定められていない就労者について、雇用契約に基金 (配労時間を記載してください。 ○月間又は適間の数分時間(会計)についてを記載してください。 ※雇用契約に基づく就労時間であり、実際に就労した時間(美精)ではあ 現現上の原処時時間数を記載してください。 ※雇用契約にようないでは、しては、している場合でも、制度利用的の意 表現則上の原処時間数を記載してください。 ※雇用契約上、日当たりの就労間が定められている場合、5(日)を ※直側の労働時間を記載してください。 ※雇用契約上の航労時間を記載してください。 ※雇用契約上の航労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約上の航労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約上の航労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約上の航労時間であるため、残業時間は除いてください。 ※雇用契約上の東で定められている休憩時間の月間又は這間の合計 時間数についても記載してください。 ②用契約上、年当たりの航労日数について記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの航労日数について記載してください。 ※雇用契約上、年当たりの航労日数が定められている場合、月当たりの 依第一日数を記載してください。 ※使用契約上、年当たりの航労日数間にはる(選 で除た)日数を記載してください。 ※使用契約上、年当たりの航労日数で2時の(例えば22時から 型制の第まで航労する場合は122時の分~23時の併りで記載してください。 ※使用契約上、第一日を記述していて、最も可能性の高い、動務回数 の多いい時間帯を記載してください。 ※使用数所など日をまたく場合には、いき~28時の傾(例えば22時から 型制の第十年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一年の第一

No.7	就労実績 ※日数に有給休暇を含み 時間数に休憩・残業時間を 含む	図直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数について記載してください。なお、育児休業等により直近3ヶ月において「月分の就労業績がない場合は、育児休業等取得前の(座休・育休等取得月を除いた)就労実績がない場合は今後の武労見込みを記載してください。新規其用等で就労実験がない場合は今後の武労見込みを記載してください(例:○○年6月、○○年4月)。 ※病此心年・月から記載してください(例:○○年6月、○○年5月、○○年4月)。 ※有給休報の取得日は就労日数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※残業時間は就労時間数に含めてください。 ※代態時間(破業規則等で定められている体憩時間に限る。)は就労時間数に変数でなどださい。 ※育児短常問題を対している場合は、それらの制度利用の上での勤務実績(実際に当該月に勤務した実績)を記載してください。
No.8	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	○産前・産後休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」にチェック (レ点記入)してください。 ※法令上の皮部・産後休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた 休業も含みます。 ※終了日が確定していない場合でも終了予定日を配載するようにしてくだ さい。
No.9	育児休業の取得 ※取得予定を含む	○ 育児休業の取得について「□取得予定」か「□取得中」か「□取得済み」 にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の育児休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も 含みます。 ※教明が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数接当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他 は債者欄に記載して込むい例。取得予定又は取得中で、過去に取得した 実績もある場合は、取得予定又は取得中の胃児休業についてNo.9欄に記 載し、過去取得分を備者欄に記載する。)。
No.10	産休・育休以外の休業の取 得期間 ※取得予定を含む	○産休・育休以外の休業の取得について「□取得予定」が「□取得中」か「□取得券み」にチェック(レ点記入)してください。 ※法令上の休業に限らず法人独自の就業規則等に基づいた休業も含みます。 ※終期が確定していない場合でも終了予定日を記載するようにしてください。 ※取得済みの場合は取得実績を記載してください。 ※複数接当する場合は、証明日の状況に一番近いものを記載し、その他は債害欄に記載して込む(例)。取得予定又は取得中で、過去に取得した。 接続もある場合は、取得予定以は取得中の休業について記載し、過去取得分を備害欄に記載する。)。 ○産休・育休以外の休業の取得理由についてチェック(レ点記入)してください。
No. 11	復職(予定)年月日	○証明書発行事業所において取得中(又は取得予定)の育児休業等を終 了し、復職する予定がある場合は「「復職予定」にチェック(レ点記入)し、 復職予定年月日を記載してください。また、1年以内に証明書発行事業所 において取付した育児休業等から復職済みのはほどは「復職済み」に チェック(レ点記入)し、復職年月日を記載してください。
No.12	育児のための短時間勤務制 度利用有無 ※取得予定を含む	〇育児のための短時間勤務制度の利用により、飲業規則上の通常の飲労時間(No.Gに記載の時間)より短い放労時間(飲業規則上の特別等いわゆら時短動務)とする予定である又はしている場合について、「口取神予定」の「日取神刊・いチェッツ(山底記入)してください。 〇当該短時間勤務制度の利用・(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用 物の主な成労制度(初料用・(予定)期間及び当該短時間勤務制度利用 物の主な成労制度(初料用・(予定)期間及び当該短時間動務制度利用 ※No.Gには短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No.12には短時間勤 務制度利用後の就労時間帯を記載してください。

	No.13	保育士としての勤務実態の 有無	○保育士、幼稚園教諭、保育教諭としての勤務実態の有無について「□ 有」、「□有予定」、「□無」にチェック(レ点記入)してください。
--	-------	--------------------	--

No.14	(雇用契約の)満了後の更 新の有無	○雇用期間について「□有期」をチェックした場合は契約満了後の更新の 有無について「□有」「□有(予定)」「□無」「□未定」のいずれかにチェック してください。
No.15	入所が内定した場合の育児 休業の短縮可否	〇 育児休業の終了予定日よりも前の日時での保育所等の入所が内定した 場合、青児休業を短縮し、入所内定日から復職することについて、「「ロ可」 「口可(予定)」「口否」にチェックしてください。
No.16	育休延長可否	〇育児休業の延長について「□可」「□可(予定)」「□否」にチェックしてくだ さい。
No.17	単身赴任期間(予定含む)	〇単身赴任について期間を記載してください。 ※終期が未定の場合は終期欄は空欄で構いません。
No.18	備考欄	ONo.6に記載の放労時間帯につき、出退動時間の特例(就業規則上の放 労時間帯の16分前に出動しなければならない等)等、記載時間帯を超えて 拘束時間が生じている場合には、その旨、この側に配載して(ださい。 ONo.9の育児休業及びNo.10の座体・育体以外の休業の取得実積等につ いて追加定配数や要な場合は、この側に記載してください。 その他特定事項があれば、この側に記載してください。 * 農地面積など個人事業主等に対する事項に関してのみ、市区町村独 自の記載を求めることを可能とします。
No.19	保護者記載欄	○児童名を入力してください。 ○児童の生年月日を入力してください。 ○施設の名称を記載してください。また、「□利用中」「□申込み中」にチェックしてください。